

## 6年生の外国語では、こんな力をつけよう！ 伸ばそう！

### 教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

### 学年の目標 ～つきたい力～

- (1) 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付く、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにします。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養います。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養います。

### 授業内容

【1学期】・ This is me. ・ Welcome to Japan. ・ What do you want to watch?

【2学期】・ My Summer Vacation. ・ He is famous. She is great. ・ This is my town.

【3学期】・ My best Memory. ・ What do you want to be? ・ Junior High School Life.

### 評価の観点 ～伸ばしたい力～

#### 知識・技能

・外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付く、これらの知識を理解している。  
 ・読むこと、書くことに慣れ親しんでいる。  
 ・外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどの知識を聞くこと、読むこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けている。(テストやワークシート等の記述など)

#### 思考・判断・表現

・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。  
 ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。(テストやワークシート等の記述、活動の様子など)

#### 主体的に学習に取り組む態度

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。  
 (活動の様子や言動、発表や記述など)

※都合により授業内容を変更することがあります。